

Sakuyo Gakuen News

作陽学園報

Vol.72

ひとの心を
動かすひとになる。



目次

- 短期大学の名称変更について、
UNIVERSAL PASSPORTのご利用について、
進路支援室からのお知らせ……………3頁
- 宗教心が日本を救う
学校法人作陽学園 理事長 松田英毅……………4頁
- 学長補佐ご挨拶
学長補佐 松田光恵……………4頁
- 未来の音楽科を成長させる場を求めて
大学院音楽研究科長／音楽学部長 竹内京子……5頁
- 食を通じて、人づくり・健康づくりに貢献する食文化学部
食文化学部長 宮本 拓……………5頁
- 一茎百華の喜び
子ども教育学部長 林 直人……………6頁
- 2020年度から大学名が変わります
作陽音楽短期大学 音楽学科長 杉山貴義……………6頁
- 教員採用試験・公立保育士採用試験結果、
第33回管理栄養士国家試験結果……………7頁
- 新任ご挨拶
くらしき作陽大学附属認定こども園
園長 藤木潤子……………8頁
- 生徒とともに、教職員が成長し続ける作陽高校を目指して
岡山県作陽高等学校 校長 野村雅之……………8頁
- 岡山県作陽高等学校……………9頁
- 新任教員のご紹介(大学・短期大学・認定こども園)……10頁
- 新任の先生のご紹介(高校)、新任職員、
退職・退任された教職員のご紹介……………11頁
- 鶴声会だより・翠会だより・作陽高校同窓会だより…12頁
- 2020年度くらしき作陽大学・作陽短期大学
入学者選抜について、教育目的……………13頁
- 平成30年度決算について……………14頁
- 2019年度演奏会のご案内……………15頁



短期大学の名称変更について

作陽音楽短期大学は、2020年4月1日より『作陽短期大学』へ大学名称を変更することになりましたので、お知らせいたします。なお、学科や専攻名に変更はございません。

○2020年4月1日以降に在籍する在学生の方

2020年4月1日に在籍するすべての学生は同日より「作陽短期大学」の学生となります。そのため、入学した大学名と卒業する大学名が異なることとなりますのでご注意ください。

○2020年3月までに卒業の方

2020年3月までに卒業された方の大学名称は変更されません。なお、2020年4月以降に発行される卒業証明書や成績証明書等は「作陽短期大学」が発行することになりますので、「2020年4月に名称が変更された旨」を証明書へ記載いたします。

作陽音楽短期大学 学長 松田 英毅

UNIVERSAL PASSPORT (保護者用)のご利用について(ご案内)

くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学では、学生の保護者・保証人の皆様を対象とした「UNIVERSAL PASSPORT(保護者用)」(以下「UNIPA(ユニパ)」)を開発しています。

UNIPAとは、学生の学修上の情報(成績・単位の修得状況、履修状況等)をWEB上で閲覧することができる情報提供サービスです。また、今年度からは、「演奏会・イベント情報」「就職支援情報」「学納金・奨学金情報」等、保護者・保証人の方向けの情報配信を開始いたしました。是非、このサービスをご利用いただき、ご子息、ご息女の学修状況の把握にお役立てください。

【情報提供項目】

学生の保護者・保証人に対し、情報提供する項目は次のとおりです。

- ①学生時間割表 ②シラバス照会 ③学生出欠状況
④成績照会 ⑤保護者・保証人向け各種掲示情報

【お問合せ先】

くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 事務局 教育支援室

☎086-523-0827(教育支援室代表)

✉kyouiku.sakuyo@ksu.ac.jp

ログイン方法

- ①くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学のホームページ
上部の「[在学生・保護者の方へ]」をクリックします。



- ②「UNIVERSAL PASSPORT 保護者の方」をクリックすると、UNIPAのログイン画面が表示されます。User IDとPasswordを入力し「ログイン」をクリックします。 ※User IDとPasswordは数回間違えるとロックがかかりログイン出来なくなりますので、ご注意ください。



【進路支援室からのお知らせ】卒業後の求人検索NAVIの利用について

求人検索NAVIは、本学が2015年9月より導入しました企業から直接届く求人票が検索できる就職情報サイトです。毎日最新の求人が更新され、タイムリーな求人情報を配信しています。また、このサイトは在学中だけでなく、卒業後も「既卒者用」として継続利用が可能となっています。

なお、利用する場合は、アカウントが必要となり、2016年3月卒以降の方は在学中のユーザー名・学籍番号・パスワードを、そのまま使用してください。それ以前に卒業された方で利用を希望する場合は、下記アドレスへアカウント登録の申請を行ってください。

求人検索NAVI(既卒者用)URL

<https://www2.kyujin-navi.com/kisotsu/>

※在学中のURLとは異なります。



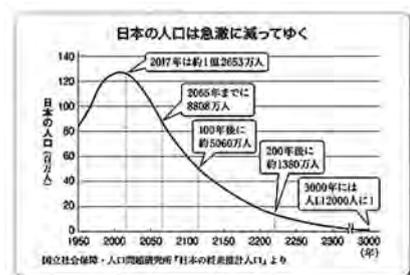
■アカウント登録の申請方法について

1. 氏名、卒業学部学科(所属)、卒年、メールアドレス、ご住所、電話番号、生年月日(初期パスワードに利用)をメールアドレス syuusyokul@ksu.ac.jp へお送りください。
2. アカウント登録完了後、メールにてその旨をお知らせさせていただきます。

宗教心が日本を救う



理事長
まつだ ひでき
松田 英毅



今や少子化は地方の学校だけの問題ではなく、日本という国の問題である。これまで関係省庁から示される人口変動のグラフは、数十年先ま

での推移が殆んどであった。それでは人口の減りぐあいはわずかであり、何とか解決できるとの安易な考えで終わっていた。ところが国立社会保障・人口問題研究所が出している数百年先の人口推移を見て愕然とした。わが国の人口は、2017年の12760万人をピークに下がり続け、100年後には約5060万人、200年後には約1300万人と推移していく。これは、わが国が衰退から消滅への危機にあることを表わしている。これは推計値であり、今日の日本の社会が現状のまま推移すればこのように進むと思われる。人生100年の時代であり、100年先はすぐ目の前に来るのである。今やあらゆる主義主張は棚にあげ、日本国民が一丸となってこの人口問題に対応せねばならないと思う。

わが国は、明治時代より西欧の文明を取り入れ、近代化に成功した。無謀にも世界相手の戦争をし、二度と立上れないまでに打ちのめされたが、日本人のすぐれた頭脳と勤勉と器用さは、見事に経済復興をなし、バブル経済を築いた。日本

国民が浮かれていたそのころ、三島由紀夫や「日本の自殺」を著した「グループ1984年」は、日本の社会の内面を洞察し、日本は、衰退から滅亡への道を歩むと警告をしている。それもギリシャやローマと同じように、外国からの介入でなく、内から崩壊すると言っている。これは、外圧により学園が存亡の危機に遭ったときの住岡夜晃師の創立者松田藤子校長へのことば「獅子心中の虫」(ライオンは外敵に強いが自分の体内の虫により倒れる)、外から学校をつぶすことはできない。つぶすのは創立者の心である」と同じである。

明治になり、西欧に追いつけ追い越せの国是のもと、あらゆるものが西欧化していった。ものの見方、教養も伝統的な東洋の心を大切にするものから科学的、合理的、物質的な西洋のそれらに変っていった。さらに、第二次世界大戦後の日本は、米国の占領政策により、二度と米国や西欧の白人世界に立ち向かわないように、徹底して解体された。特に戦後教育は、日本を弱くするため、健全な精神教育はされなくなった。代わりに、科学技術と経済の発展に力が注がれ、現在の便利で快適な社会となった。それも外見は立派で心の貧しい人が多い社会である。創立者が知育偏重の教育は、物は豊かになっても心の貧しい人や社会をつくるであろうとして仏教を中心にした学校を造ったのもそのためである。

今日の文明社会を築いた学校教育の知識や技術も勿論大切だが、宗教心や自利利他の心を合わせて教えることが更に大切である。一人ひとりの生命は地球上で唯一の生命であり、その誕生も「盲亀浮木のたとえ」の如く、この上なく貴重なものであること、そのような生物が地球上に星の数ほど存在し、互いにつながり助けあい、いきいきとその生命を全うしていること、それらのことは大いなるものはたらきと考えられる。

人間に不可能なことはないとの傲慢な考えではなく、人間は、他の生物と同様に、大いなるものに生かされているものであり、他者を生かし、自分もいきいき生きる、自利利他の精神で社会を築いていくところに真の文明の誕生があり、日本も再生されると思う。

学長補佐ご挨拶



学長補佐
まつだ みつえ
松田 光恵

先日、レトロニウムという言葉初めて耳にしました。レトロニウムとは、新しい事物の登場や普及に伴い、これまで存在していた事物に改めてつけられた呼び名のことだそうです。例えば「固定電話」。従来の線を有し持ち運べない電話から、携帯電話が一般的になり、前者の電話は固定電話と呼ばれるようになった、などがその一例です。

レトロニウムによって表されることは、何が革新的発展だったのかを浮き彫りにし、旧来の思い込みを表出することです。つまり携帯電話の出現により、電話とは固定されたものという概念の存在が明らかになった、ということです。言

い得て妙だと納得しました。通信教育やオンデマンド授業が珍しくない時代ですが、近い将来には現在の大学教育、授業形態の方が少数派になり、レトロニウムとして「対面式教育」「直接型授業」などと呼ばれるようになるのでしょうか。新しい技術が導入され生活が豊かになると同時に当然ながら私たちの認識、概念も変化していきます。20年後、50年後を考えた時、大学はどのような姿になっているのでしょうか。固定概念にとらわれると未来の姿を想像することは難しいですが、現在の有形無形の物や事象の多くが姿や形を変え、人間にとって利便性が高く都合のよい物になっていくでしょう。

しかしながら多くのテクノロジーが発展して世の中が急速に変化していったとしても、最も根本的なことは不変であると考えます。形態は変われど、何千年も前から脈々と流れる精神や心を無視しては、社会が持続しません。作陽の教育目標は菩薩道のプロの養成、つまり自利利他の精神に富んだ、不変の心豊かな人間を育てることです。「ひとの心を動かすひとになる」をスローガンに、一人でも多くの学生に真の作陽マインドを学んでいただき、良き社会人として世の中に貢献していただきたいと願います。

未来の音楽家を成長させる場を求めて



大学院音楽研究科長
音楽学部長

たけうち きょうこ
竹内 京子

みなさま、お元気でお過ごしでしょうか。いつも、温かく大きなご声援を賜りまして、ほんとうにありがとうございます。同窓会、各県支部のみなさまにおかれましては、特色あるイベントの企画をはじめ多大なご支援を企画実行いただきまして、感謝に堪えません。この場をお借りして、厚く御礼を申し上げますとともに、今後ますますのお力添えを賜りますよう心よりお願いを申し上げます。保護者のみなさまにおかれましても、日々、私どもの教育活動にご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて本学では長年、大学院・音楽学部・短大音楽専攻の学生を対象に、依頼演奏オーディションを年度の初めに行ってまいりました。今年度も意欲的な学生達が名乗りを挙げて来られ、どのチームも実に聴き応えがありました。低学年次

から毎年挑戦している学生も多いのですが、確実に腕を上げたな、と審査員を唸らせる強者も現れます。

審査の結果、全7チームが合格し、その活躍が期待される所です。早速、6月の後援会総会でのウェルカムコンサートでは、ホルン四重奏Petit Quartuorが歓迎演奏を行い、満場の拍手をいただきました。そして、真備支所において開催された西日本豪雨災害追悼式典(倉敷市主催)において、金管五重奏T.T.Queenが献奏して慰霊し来場者の心を癒しました。また、倉敷市と倉敷芸術科学大学と本学が「ライフタウンまび」に於いて協働開催する大学連携講座(倉敷みらい講座)『竹のまちで学ぼう!備えておきたい防災意識と役立つランタン作り』でのウェルカムコンサートには、木管五重奏fleurirが出演し盛り上げてくれました。

依頼演奏オーディション合格者の他にも、授業科目内および課外で社会貢献・地域貢献として音楽の贈り物を届けている学生が増えているのは、大変よろこばしいことと受け止めており、さらなる応援を行ってまいります。日々の練習の積み重ねをステージで披露し、主催者や来場者と交流するという『実践の場』での学びが、未来の音楽家を大きく成長させてくれます。

これからも、どうか変わらぬご支援をお願い申し上げ、御挨拶とさせていただきます。



Petit Quartuor



Fleurir



T.T.Queen

食を通じて、人づくり・健康づくりに貢献する食文化学部



食文化学部長

みやもと たく
宮本 拓

食文化学部は栄養学科と現代食文化学科からなり、豊かな人間性と確かな専門性を備えた「食のプロ」を養成しています。

栄養学科は、管理栄養士養成課程としての目的を果たすため、臨地実習への取り組みと国家試験対策の更なる推進に努めています。2019年3月に実施された管理栄養士国家試験の合格発表では、昨年度に続き、受験者全員が合格しました。

一方、現代食文化学科は実力のある栄養士の養成を目指し、栄養士養成課程の質保証(外部評価)となる栄養士実力認定試験を3年生全員に課しており、Aランクの合格率が過去5年間に於いて95%以上を維持しています。

ところで、わが国では高齢化が進み、健康寿命の延伸が大きな課題となる中、「食」の専門家に対する社会のニーズは

高まっています。本学部は日本の伝統的食文化「和食」に注目し、「日本食一次予防論」という授業を新しく導入しました。2013年ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」は、健康的でおいしいと海外からも注目されている日本の伝統食です。「和食」いわゆる日本型食生活は、海、山、里の豊かな自然の多様で新鮮な食材を使用し、一汁三菜を基本とするので、PFC(タンパク質、脂質、炭水化物)の栄養バランスが理想的なもので、「うま味」を上手に使うことで動物性油脂を少なくしており、日本人の長寿、肥満予防に役立っています。

食文化学部の両学科は、それぞれの特長を發揮しながら、2学科連携のもと、食を通じた健康づくりの啓発活動を推進し、社会貢献および地域連携に役立っています。昨年の西日本豪雨による被災地への食支援として、二万小学校、船穂小学校での炊き出し実践、二万幼稚園での昼食支援を学生とともに実施しました。また、一次予防ワーキンググループ企画事業として、学生の実践力育成の場である「さくようヘルスケアレストラン」を活用し、地域の方々をお招きし、健康セミナーおよびヘルスケアレストランでの500kcal台バランスメニューを提供し、地域交流を深めています。

以上のように、これまでの伝統と実績を継承しつつ、今後も学生の満足度の高い学びを充実させてまいります。皆さまの一層のご支援・ご協力をお願いして、ご挨拶とさせていただきます。

一茎百華の喜び



子ども教育学部長
はやし なおと
林 直人

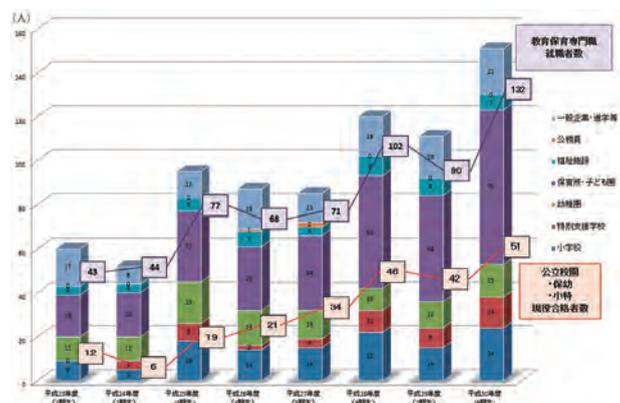
大学の使命の一つは、社会に有為な人材を送り出すことです。では社会から求められている人材はどういった人なののでしょうか？AIに負けない人、何事にも挑戦し主体的に行動できる人、かといってワンマンプレーではなく、他の人とコミュニケーションを図り、協働的に何かを成し遂げられる人等様々なことが考えられます。端的にいうと粘り強さを兼ね備えた豊かな人間性が求められていると言えるのではないのでしょうか。そのお手本になるのが卒業した先輩方です。平成20年に子ども教育学部が誕生し、様々な課題を克服し、少しずつ自分達に適應するように環境を切り拓き伝統を作り上げてきました。

社会が年々変化し、複雑さを増しているこうした時こそ、人間性豊かで粘り強い本学部生のよさが必要とされるのではないかと思います。おそらく場所は違えどそれぞれに華を咲かせて活躍していることと思います。時折

耳にする活躍の報は我々教員にとってこの上ない喜びとなっています。

結びに、平成31年3月20日に巣立っていった8期生155名の就職状況をお知らせします。小学校教員24名、特別支援学校教員14名、幼稚園教員15名、保育士・認定子ども園保育教諭70名、社会福祉施設職員7名、一般企業19名、進学2名、その他3名でした。なお、公立の正規採用者は、実人数51名38%（小学校14名、特別支援学校9名、幼稚園4名、保育所18名、認定子ども園6名）と7期生37%同様好調でした。

また、図のように後輩達が保育・教育現場を中心にどんどん増えています。出会った際はひとこと言葉がけをお願いできればと思います。よろしくお願いします。



2020年度から大学名が変わります



作陽音楽短期大学
音楽学科長
すぎやま きよし
杉山 貴義

本学は1951年(昭和26年)に「作陽短期大学」として開学し、家政科を設置。1961年(昭和36年)に保育科を、1963年(昭和38年)に音楽科を設置し、当初は3学科で構成されておりました。

1967年(昭和42年)には専攻科音楽専攻を設置。1970年(昭和45年)には家政科を家政学科に、保育科を幼児教育学科に改称しました。1987年(昭和62年)には情報処理学科を設置し、同学科は2003年(平成15年)まで続けました。

1996年(平成8年)に津山から倉敷の地に移転し、その後多少年代の前後はありますが、家政学科(家政科)は「くらしき作陽大学食文化学部」として、幼児教育学科(保育科)は「くらしき作陽大学子ども教育学部」として、四年制大学に発展していきました。

このような経緯を経て、本学は最終的に音楽学科単科の短大となったため、2009年(平成21年)から「作陽

音楽短期大学」に大学名を改称しました。そして今年2019年(令和元年)まで11年間「作陽音楽短期大学」と称して参りましたが、2020年(令和2年)4月より開学時の名称「作陽短期大学」に大学名を変更致します。

本学は2015年(平成27年)から音楽専攻と幼児教育専攻に分離し、今年で5年目を迎えました。幼児教育専攻も軌道に乗ってきたことから、音楽のみならず幼児教育の分野でも更なる発展を願っての大学名称の変更です。変更と申しまして、1951年開学の伝統ある「作陽短期大学」に戻ったと言った方がしっくり来るのではないのでしょうか。意外と知られていない事実かもしれませんが、「作陽短期大学」は岡山県内の短期大学の中で最初に開学した短大です。この歴史ある「作陽短期大学」の伝統を絶やすことなく受け継いでいき、二年間という短い期間ではありますが、社会で活躍出来る人材を育てていく所存です。

既に社会で活躍されている諸先輩方が築き上げた作陽短大ブランドを更に発展させ、社会から「作陽短大の卒業生はしっかりしている。」と認知されるような、まさに「菩薩道を歩むプロの養成」を継続していきたいと考えています。

最後になりましたが、作陽学園関係者の皆様、同窓生の皆様、今後も作陽短大の教育にこれまで同様、ご支援とご協力をどうかよろしくお願い申し上げます。

2019年4月採用 教員採用試験・公立保育士採用試験

■子ども教育学部

公立小学校・特別支援学校教員
採用試験合格者(2019年4月採用)

30名

(延べ数)

岡山県19名 岡山市1名 広島県 2名 島根県2名
愛媛県 2名 高知県2名 大阪府 1名 山口県1名

公立保育所(園)・幼稚園教員
採用試験合格者(2019年4月採用)

38名

(延べ数)

岡山県 岡山市1名 倉敷市5名 高梁市3名 瀬戸内市1名
玉野市1名 浅口市1名 備前市2名 美作市1名
津山市1名 矢掛町2名 吉備中央町2名
広島県 福山市6名 尾道市2名 三原市1名
香川県 高松市1名 丸亀市2名 善通寺市2名 坂出市1名
高知県 南国市1名
兵庫県 たつの市1名 神戸市1名

■音楽学部

中学校・高等学校教諭(音楽)等

12名

岡山県1名 岡山市1名 愛媛県1名 鳥取県1名
島根県(隠岐の島)1名 福岡県2名 北九州市3名
長崎県1名 新潟県1名

■食文化学部

中学校・高等学校
教諭(家庭)

2名

兵庫県1名
高知県1名

栄養教諭

2名

岡山県1名
香川県1名



食文化学部 栄養学科

中四国管理栄養士養成校
トップクラスの実績

第33回管理栄養士
国家試験合格者

合格率

100%

合格者
68名

2019年3月29日発表

学科設置からの13年間で
累計934名を輩出しています。



新任ご挨拶



認定こども園
園長
ふじき じゅんこ
藤木 潤子

この度、妹島三絵園長の後任として、こどもの園の園長に就任いたしました。134人の子どもの明るい笑顔と元気な挨拶に日々感動しながら、「わくわく」がいっぱいの日々を過ごしています。幼児教育の経験は浅いのですが、長年小学校教育に携わってきた経験を生かしつつ、地域の小学校等との連携も大切にしながら「幼児教育と小学校教育とのなめらかな接続」に向けての取組を進めていきたいと思っています。

ところで、本年度は、園経営の取組を具現化するために、2つの合言葉を設定しました。

一つ目は「遊びきる子どもをめざす」です。子どもの「遊び」には、成長や発達にとって重要な体験がたくさん含まれており、「遊び」は「大切な学び」です。また、集中して好きな遊び

に取り組んだり、繰り返し楽しんだり、新しい遊びにチャレンジしたりすることを「遊びきる」と捉えています。ありのままの自分を出せる先生との信頼関係づくりや、主体的に活動できる環境づくりを大切にしながら取り組んでいきます。

二つ目は「わくわく・チャレンジ・ドンマイ」です。乳幼児期は「生きる力」の基礎を培うとても重要な時期だと言われています。そのためには、この時期に「わくわく」をたくさん経験すること。苦手なことや初めての事にも進んで「チャレンジ」してみること。もし失敗しても「ドンマイ」の気持ちでもう一度頑張ってみること。これらの経験を重ねていながら、子ども一人ひとりの「自己肯定感・自尊感情」を大切に育んでいこうと思います。

園経営の目標は、子どもたちに「通ってよかった」と、保護者の皆さんに「通わせてよかった」と、そして職員に「勤務して良かった」と、感じてもらえる「こども園」です。作陽学園の校訓「念願は人格を決定す 継続は力なり」のごとく、子ども達が将来立派な人格の花を咲かせることを念じつつ、職員一同心一つにして、日々の保育・教育を大切にしていきたいと思っています。



生徒とともに、教職員が成長し続ける作陽高校を目指して

岡山県作陽高等学校 校長 野村 雅之 のむら まさゆき



私が作陽高校に勤務し始めて30年が過ぎました。平成元年に大学を卒業し、すぐに作陽高校に赴任しました。平成の時代とともに、作陽高校で教員生活を送ってきました。作陽高校赴任の際に姉から「これからはコンピューターの時代だよ」と、その当時まだ珍しかったノートパソコンをお祝いにもらいました。結局そのパソコンは周りに使える環境も少なく、あまり使いこなせないまま、型が古くなり終わりを迎えてしまいました。その数年後には学校の業務はほとんどパソコンで行うようになり、連絡方法も手書き文書の郵送からパソコン作成文書のファックスになりました。その後インターネットの環境が整い、携帯電話の普及率がほぼ100%になり、メールやSNSで連絡を取り、ネットで情報を仕入れ、発信するようになりました。社会全体がとてつもないスピードで変化してきました。それに加え、これからはAIの時代になりつつあります。人々の生活は昭和の時代からは想像できないものに平成の時代で変貌しましたが、令和ではどのような変化が起こるのでしょうか。

しかし、どんな時代でも主役は人であることは変わりません。作陽高校では、主役たる人になるために「人間性」と「人間力」を育てることを重視しています。「人間性」を育てるため「利他の心」の大切さを教え、作陽の歴史や成り立ち、建学の精神を説いています。過去の人々のおかげで、生命を受け継いでここに存在できていることに気付かせ、すべてのことに感謝できる心構えができるように願っています。また「人間力」を育てるために観察力、創造力、表現力、交渉力を高めるためのプログラムを実施しています。まだまだ道半ばですが、生徒が少しずつ変わってきていることを感じます。

この「人間性」と「人間力」の育成に加えて、いかにして生徒に「強み」(ストロングポイント)を持たせることができるかが重要だと考えています。作陽高校にはスポーツ面を中心に他の分野でも全国トップレベルに達している生徒や卒業生が少なからずいます。ハイレベルな強みを持っている人間が身近にいることが、作陽高校の強みであると思います。それぞれの分野でそれぞれの頂点を目指すことを競い合うことで、これからの時代をたくましく生き抜くことができるようになると思います。その分野が学習面でも将来の職業的なことでも構わないと思います。「強み」を持っていると自ら言える人間になることが大切だと思います。

そのためには我々教職員が、「人間性」「人間力」を高めるため日々の教育活動に挑み、「強み」をさらに強化するために自分を変えて成長させようとする姿勢が必要だと思います。生徒が成長することはもちろんのこと、教職員も成長し続ける作陽高校として、これからの時代に頼もしい存在でありたいと思います。

進学に本気、スポーツに本気、
音楽に本気、未来に本気、
これが作陽高校の文武両道！
入学生のStrong-Points（長所）を
『強み』に変えていきます。
「本気」の継続で「強み」を創り
「本物」へと導き
成果を上げていきます。



岡山県作陽高等学校



2019年度の役職者および部長を紹介します 1年間よろしくお願いたします



教頭
まつもと けんじ
松本 賢治



事務長
おおた とくじ
太田 篤二



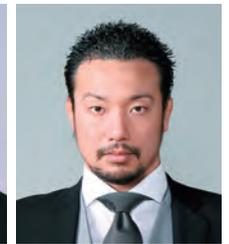
教務部長
せきの まさとし
釈野 昌稔



渉外部長
ふじい たかひろ
藤井 崇広



進路指導部長
すぎもと てつや
杉本 哲也



生活指導部長
かわの かずみち
川野 一造



作陽生の頑張りと成果をご報告いたします



〈大学合格実績〉過去10年間

国公立大学	
岡山	9
東京工業	1
大阪	2
筑波	6
横浜国立	1
東京海洋	1
大阪府立	1
大阪教育	9
京都教育	1
神戸市大	1
広島	1
鳥取(医合)	5
香川	2
高知	7
島根	3
岡山県立	2
県立広島	2
防衛大学校	10
合計	103名

私立大学			
慶應義塾	3	同志社	8
早稲田	4	立命館	10
立教	3	関西学院	18
明治	6	関西	28
法政	5	関西外大	14
順天堂	4	京都女子	4
中央	4	京都産業	45
青山学院	5	近畿	20
日本	10	甲南	25
東洋	7	龍谷	20
駒沢	9	大阪経済	19
専修	22	佛教	19
東海	11	神戸学院	31
拓殖	2	神戸女学院	4
大東文化	5	大阪体育	9
帝京	7	徳島文理(薬合)	9
国士京	22	ノートルダム清心	6
創価	2	くらしき作陽	43
合計	1,403名		

〈昨年度の部活動の活躍〉

サッカー部男子
インターハイ出場(全国大会準優勝H18)
サッカー部女子
インターハイベスト8(全国大会準優勝H29)
フットサル部
全国大会ベスト4(全国大会優勝H27)
柔道部
全国大会 個人優勝 団体3位
ゴルフ部
全国大会 個人男子優勝
硬式野球部
地区代表校 県大会出場
バスケットボール部男子
地区大会優勝 県大会出場
バスケットボール部女子
県大会準優勝 中国大会出場
ソフトテニス部女子
中国大会出場
水泳部
中国大会出場
吹奏楽部
県大会金賞 中国大会出場
演劇部
全国大会 優良賞



本格的な高大連携の推進

■SSPP作陽高校ミュージックコースと作陽大学のパートナーシッププロジェクト 本格始動!



作陽DNAの“音楽”

- ・吹奏楽系
- ・音楽デザイン系
- ・演奏芸術系

に所属する作陽生を対象に、高度な音楽技術を探求し、大学進学後の一貫指導をも目標とするプロジェクトとして、作陽高校のStrongPointとなっています。

■くらしき作陽大学・作陽短期大学※ 学校推薦型選抜について ※2020年4月名称変更予定(届出中)

くらしき作陽大学

- 子ども教育学部
- 食文化学部
- 音楽学部

作陽短期大学

作陽高校から有利な条件で進学できる制度です。

入試内容

- ・学部ごとの出願要件を満たし、作陽高校から推薦されること
- ・調査書 ・個人面接

入学金などの優遇

- 入学検定料 30,000円~35,000円が免除
- 入 学 金 250,000円~350,000円が免除



作陽生の活躍や高校の最新情報&入試情報は…
作陽高校Blog又は公式Twitter
または、公式HPをご覧ください!!!



Blog



Twitter



HP

新任教員のご紹介(大学・短期大学)



音楽学部 専任教授

しばた いさお

柴田 勲

ドイツと日本で26年間オーケストラプレイヤーでしたが、ご縁ありまして今年度からくらしき作陽大学でお世話になります。よろしくお願いいたします。



食文化学部 専任講師

おおくわ ひろたか

大桑 浩孝

今年度から栄養学科でお世話になっております。これまでに企業や公的研究機関で機能性食品の開発などに携わってきました。自身の経験を活かした授業を行っていききたいと思います。よろしくお願いいたします。



食文化学部 専任講師

かげやま ちえ

影山 智絵

健康増進とスポーツ栄養分野に関する授業を担当します。学生のやる気と頑張りを引き出せるような教員を目指し、私自身も常に学び、成長して参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



食文化学部 専任講師

かげやま みつこ

景山 美津子

給食経営管理論を担当します。小中学校での経験をお伝えし、管理栄養士・栄養士としての専門性を生かしながら、教諭として教壇に立つための基本的な教育力を高めていけるように、一緒に学んでいきたいと思っています。



子ども教育学部 専任教授

おかむら れいこ

岡村 玲子

保育実習や保育相談支援等を担当します。保育現場での経験を生かし、保育の楽しさ、奥深さを伝え、喜びを共有しながら、共に学んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



子ども教育学部 専任教授

はたけやま ふじお

畠山 富士雄

くらしき作陽大学は緑豊かで交通の便もよく、「先生たちの支援は手厚い」と言われる学生もまじめで明るいです。環境に恵まれ、探究の意欲わく特別支援教育で知的障害や視覚障害等を担当しています。自然に佐賀弁で話す時があり、相手が笑顔になられます。よろしくお願いいたします。



子ども教育学部 専任教授

うちやま よしこ

山内 由子

保育内容(環境)や保育実習を担当します。保育経験を活かし、五感や実体験を通して得られる学びの感動を学生の皆さんに伝え、共に感性を磨いていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



子ども教育学部 専任講師

ふじもと しゅん

藤本 駿

教育学概論や教育社会学などを担当しています。教育とは何か、教育と社会との関係はどのようなものかなど、教育について多様な視点から考える授業を目指したいと思っています。

新任教員のご紹介(認定こども園)



認定こども園 保育教諭

かしはら ゆうか

柏原 悠華

今年度から、保育教諭として働かせていただくことになりました。子どもの気持ちに寄り添う保育を目標に、子ども達と共に成長していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



認定こども園 保育教諭

なかぎり りかこ

中桐 里佳子

今年度から保育教諭として、くらしき作陽大学附属認定こども園で働くことになりました。虫探しや、走ることが大好きです。子どもたちとしっかり外遊びをしたいと思っています。

新任の先生のご紹介(高校)



普通科 常勤講師

かみえ たつや

上江 達也

私は生徒の無限の可能性を信じ、共に歩み、共に学び続けます。“さわやかに・ひたすらに・前向きに”未来を担う若き才能と対峙し、邁進します。担当は数学です。よろしくお願いたします。



普通科 常勤講師

やまかわ りりか

山川 莉々加

教員として母校に戻って来ることができとても嬉しく思います。担当は英語です。高校時代とは違った目線で毎日を楽しみ、生徒・教員の皆さんと共に成長していきたいです。よろしくお願いたします。

新任職員

秋本 理恵

鈴木 和美

鈴木智枝子(入試広報参与)

井上 沙織

坂本ひとみ(入試広報参与)

中島 夕貴(実習助手)

笹岡 龍馬

橋本 桂子(入試広報参与)

松本 啓佑(高校)

退職・退任された教職員のご紹介(大学・短期大学・高校・こども園)

大学

音楽学部

森 圭吾

上羽(糟谷)由香

食文化学部

岩崎由香里

額田眞喜子

子ども教育学部

銀屋 伸之

鈴木 瞬

平松由美子

短期大学

田中 誠

高杉 睦子

高校

二司 将如

平井 秀明

梶原 麻優

河本 大輔

認定こども園

妹島 三絵

鈴木 美穂

中野 栄子

事務職員

石井 節子

西尾 祥次

田渕 典之

杉山 里緒

藤井 彰二 (入試広報参与)

岡部 健 (入試広報参与)

渡邊 みり (実習助手)

上井 彩 (実習助手)

大変お世話になりました。



くらしき作陽大学 同窓会 鶴声会だより

各県支部の活動報告 会長 安部 欽也

鶴声会会員も1万名を超え、各県支部では支部長を中心に精力的な活動が行われています。本日はその一部になりますが、ご紹介をさせていただきます。

[広島県支部]

2018年10月27日(土)に、広島にて竹内京子先生(Pf)による『レクチャーコンサート』が開催されました。当日は下田支部長の挨拶の後、竹内先生による演奏や演奏上の注意点、楽曲解説、また効果的な指導法などを丁寧にご説明くださいました。

[愛媛県支部]

2018年11月25日(日)に、愛媛にて『第1回作陽ピアノコンクール』が開催されました。支部として初めての主催イベントでしたが、みなさまのサポートのもと充実したコンクールとなりました。演奏終了後に審査員からのワンポイントアド

バイスが実施されるなど新たな取り組みで実施され、出場者にも好評でした。2019年8月には第2回が開催されます。

[鹿児島県支部]

2019年5月10日(金)に、鹿児島にて『第9回スプリングコンサート』が開催されました。上白木支部長の挨拶の後、ソロ演奏をはじめ特別ゲスト長瀬敏和先生(Sax)、森博文先生(Hr)と卒業生によるアンサンブルが披露され、250名の来場者に、質の高い演奏を楽しんでいただきました。次年度は第10回ということで記念演奏会が計画されています。

最後になりましたが、引き続き、同窓会鶴声会活動に対しご協力賜りますようお願いいたします。

会員の皆様の今後ますますのご活躍を祈念しております。

作陽短期大学・作陽音楽短期大学 同窓会 翠会だより

会長 元吉 恵子

翠会会員の皆様方におかれましては、日頃より多大なるご支援とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、今年は翠会総会開催の年となっており、この度は20年ぶりに倉敷キャンパスで開催することとなりました。会員の皆様へは、8月下旬にご案内を差し上げる予定ですので、多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

なお、前回も総会・懇親会の際に、同期会を開催したいとのお問い合わせを多数いただいています。引き続き翠会では、このような同期会などへの助成を行っていますので、是非この機会をご活用いただき、有意義な時間としていただければと思います。

2019年度「翠会総会並びに懇親会」

日時 2019年11月16日(土) 11:00~15:00

場所 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 7号館
(倉敷市玉島長尾3515)

会費 6,000円



作陽高校同窓会だより

岡山県作陽高等学校同窓会事務局

作陽高等学校同窓会会員の皆様には同窓会運営に対し多大なるご厚情をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、毎年行われています同窓会総会並びに懇親会ですが、今年は8月18日(日)に開催予定としております。

同窓会には現在5支部があり、岡山県内では真庭新見支部、岡山支部(岡山県南中心)、美勝英支部、県外では関西支部(2府5県中心)、関東支部(1都5県中心)がそれぞれ活動しています。毎年ではないのですが同窓会懇親会も開催しています。今年は今のところ関東支部が11月3日(日)に開催予定です。関東にご在住の方はご参加をお願いいたします。

また、平成28年11月から開設しています同窓会HPに同窓会の活動や作陽高校生の活躍などを掲載しておりますので、引き続きご覧ください。

このHPには“がんばってます”という欄を設け、卒業後の同窓生が現在の状況や活躍などについて寄稿してくれたも

のを掲載しています。ぜひ皆様にも卒業後の現在について“がんばってます”へご寄稿くださりお元気で活躍している様子を教えていただければ幸いに存じます。

寄稿ご希望の方は下記のメールアドレスをお願いします。

●同窓会メールアドレス

jimukyoku@sakuyouhs-dousoukai.jp

●同窓会HP

<http://sakuyouhs-dousoukai.jp>

同窓会としましては、同窓生の皆様のご意見やご要望などが同窓会の活動を活発化するにおいて大事なことと考えていますので、何かご意見等がありましたら、上記のメールアドレス及び電話にてお寄せください。

令和という新しい年号となりました。皆様のますますのご発展とご健康を心よりお祈りいたします。

2020年度 暮らしき作陽大学・作陽短期大学※ 入学者選抜について

暮らしき作陽大学・作陽短期大学※では、2020年4月入学生を対象に実施する「2020年度入学試験」において、文部科学省の「令和2(2021)年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告(通知)」等を踏まえ、2020年度入学試験より入学試験名称及び一部試験内容を変更いたします。
試験内容につきましては、「2020年度入学試験要項」でご確認ください。

入学試験名称の変更

旧名称	新名称
AO入学試験	総合型選抜(AO)
推薦入学試験	学校推薦型選抜(公募)
指定校推薦入学試験	学校推薦型選抜(指定校)
一般入学試験	一般選抜

※2020年4月名称変更予定(届出中)

暮らしき作陽大学・作陽音楽短期大学の教育目的

■暮らしき作陽大学の目的

本学は、大乗仏教に基づく宗教的情操教育により豊かな人間性を涵養するという見学の精神に則り、広く知識を授け深く専門の学芸を教授研究して、心豊かにいきいきと生きる職業人を育成し、学術の中心として社会の発展に寄与することを目的とする。

音楽学部の目的

・音楽学部の教育研究上の目的

建学の精神に基づく人間教育のもとに、音楽に関する質の高い専門性を身につけた心豊かにいきいきと生きる職業人を養成するとともに、国際的な音楽文化の教育研究拠点として地域に貢献することを目的とする。

・音楽学科の教育研究上の目的

国際的な音楽文化の教育研究を通して、音楽に関する豊かな感性と高度な技術とともに、社会性ある音楽家を養成する。

食文化学部の目的

・食文化学部の教育研究上の目的

建学の精神に基づく人間教育のもとに、食に関する質の高い専門性を身につけた心豊かにいきいきと生きる職業人を養成するとともに、食の教育研究拠点として地域に貢献することを目的とする。

・現代食文化学科の教育研究上の目的

食に関する教育研究を通して、食を総合的に学修した食文化に強い心豊かな栄養士ならびに教員等を養成する。

・栄養学科の教育研究上の目的

食と健康に関する教育研究を通して、健全な未来社会を築くために貢献できる心豊かな管理栄養士を養成する。

子ども教育学部の目的

・子ども教育学部の教育研究上の目的

建学の精神に基づく人間教育のもとに、保育と教育および子育て支援に関する質の高い専門性を身につけた心豊かにいきいきと生きる職業人を養成するとともに、保育と教育および子育て支援の教育研究拠点として社会に貢献することを目的とする。

・子ども教育学科の教育研究上の目的

保育と教育、子育て支援に関する教育研究を通して、現代の保育・教育現場に求められる高度な専門性と実践力を持った、心豊かな保育・教育等に従事する人材を養成する。

大学院音楽研究科の目的

広い視野に立って音楽に関する清深な学識を授け、地域の音楽文化の向上に貢献することのできる高度な専門性を有する人材を養成することを目的とする。

■作陽音楽短期大学の目的

本学は、大乗仏教に基づく宗教的情操教育により豊かな人間性を涵養するという建学の精神に則り、深く専門の学芸を教授研究して、心豊かにいきいきと生きる職業人を育成し、学術の中心として社会の発展に寄与することを目的とする。

・音楽学科の目的

建学の精神に基づく人間教育のもと、音楽に関する豊かな感性と専門性をもって地域の文化や教育の向上のため心豊かにいきいきと生きる職業人を養成する。

・音楽専攻の目的

音楽文化の教育研究を通して、豊かな感性と高い専門性をもつ心豊かな人材を養成する。

・幼児教育専攻の目的

幼児教育と音楽文化の教育研究を通して、豊かな感性と専門性をもつ心豊かな保育・幼児教育に従事する人材を養成する。

平成30年度決算について

平成30年度決算の概要は以下のとおりです。
この決算は、5月28日に行なわれた理事会・評議員会の承認を受けたものです。

資金収支計算書

当会計年度に行った諸活動に対応する全ての資金の動きを記録することによって、当該年度の収入と支出の内容を明らかにし支払資金の顛末を表すものです。

【収入の部】

科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	2,060	2,053	7
手数料収入	31	30	1
寄付金収入	96	99	△3
補助金収入	440	422	18
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	64	63	1
受取利息・配当金収入	47	52	△5
雑収入	67	103	△36
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	385	344	41
その他の収入	86	124	△38
資金収入調整勘定	△415	△447	32
前年度繰越支払資金	5,354	5,354	0
収入の部合計	8,215	8,196	19

資産売却収入は、固定資産等の売却による収入をいいます。不動産、有価証券などの売却による収入が代表的なものとしてあげられます。

前受金収入は、翌年度以降の諸活動に対応する資金を受け入れた場合に生ずる科目で、一般的には翌年度入学生にかかると学生等納付金収入などが代表的なものです。

資金収入調整勘定は、期末における未収入金の計上、また前年度で前受金とした当該年度に属する学費等納付金収入として計上するための減額科目です。

【支出の部】

科目	予算	決算	差異
人件費支出	1,279	1,281	△2
教育研究経費支出	469	414	55
管理経費支出	227	195	32
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	133	116	17
設備関係支出	42	68	△26
資産運用支出	0	700	△700
その他の支出	326	320	6
資金支出調整勘定	△292	△86	△206
翌年度繰越支払資金	6,030	5,187	843
支出の部合計	8,215	8,196	19

教育研究経費支出とは、教育研究に直接要する経費のことをいい、光熱水費をはじめ研究費、費学費、入学試験にかかると経費もこの中に含まれます。

施設関係支出とは、土地、建物、構築物といった固定資産取得のための支出です。

その他の支出は前年度中の活動に係る支出のうち、当該年度に支払われた前期末未払金支払支出の他、前払金支払支出などがあります。

学生生徒等納付金収入は、入学金を含む授業料などの学費収入です。

雑収入とは、学校法人の事業活動のうち、学生生徒等納付金から受取利息・配当金収入までのいづれにも該当しない事業活動収入をいいます。

その他の収入は前期末未収入金収入、貸付金回収収入、引当特定資産からの繰入収入などです。

管理経費支出は、教育研究活動に間接的に要する経費で、一般経費のほか、役員会、法人業務、教職員福利厚生費、学生募集経費、食費の経費などが加わります。

設備関係支出とは、教育研究用の機器備品、管理用機器備品、図書、車両といった固定資産取得のための支出です。

資金支出調整勘定とは、当該年度中に支払うべき支出であるが、支払いが次年度になる期末未払金や、前年度に支払いを済ませた当該年度の支出を減算することにより支出額を調整するものです。

＜資金収支の概要＞

収入の大部分を占める学生生徒等納付金は20億5,300万円。寄付金収入は大学・短大後援会、高等学校PTAからの寄付金など予算比300万円増収の9,900万円。補助金収入は予算比1,800万円減収の4億2,200万円となりました。一方、主な支出については人件費支出が予算比200万円増額の12億8,100万円、教育研究経費支出が予算比5,500万円減額の4億1,400万円、管理経費支出が予算比3,200万円減額の1億9,500万円、資産運用支出が有価証券購入により予算比7億増額の7億円となりました。

貸借対照表

期末(年度末)における資産・負債・基本金および収支差額を把握し、財務状態の健全性を表すものです。

【資産の部】

科目	平成30年度末	平成29年度末	増減
固定資産	20,735	20,171	564
有形固定資産	15,248	15,372	△124
土地	5,735	5,735	0
建物	8,616	8,756	△140
構築物	54	62	△8
教育研究用機器備品	84	74	10
管理用機器備品	22	15	7
図書	724	718	6
車両	13	11	2
特定資産	1,871	1,872	△1
その他の固定資産	3,617	2,928	689
流動資産	5,294	5,480	△186
資産の部合計	26,030	25,652	378

＜貸借対照表の概要＞

(資産について) 有形固定資産の建物、構築物の減少の主因は減価償却によるものです。その他の固定資産の増加は有価証券の増加によるものです。
(負債について) 固定負債の減少は退職給付引当金の減少を中心としたものです。
(純資産について) 本年度は前年度対比で資産が3億7,800万円増加し、負債が2億4,800万円減少したことにより純資産は25億6,500万円となりました。

事業活動収支計算書

「事業活動収支計算書」では、経常的な収支のバランスと臨時的な収支のバランスを区分して表示します。
従前の「消費収支計算書」の名称が平成27年度の改正で「事業活動収支計算書」に変更されました。

科目	予算	決算	差異
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	2,060	2,053	7
手数料	31	30	1
寄付金	93	95	△2
経常費等補助金	440	422	18
付随事業収入	64	63	1
雑収入	68	104	△36
教育活動収入計	2,755	2,767	△12
事業活動支出の部			
人件費	1,289	1,266	23
教員人件費	881	883	△2
職員人件費	342	335	7
その他人件費	66	49	17
教育研究経費	727	671	56
管理経費	262	231	31
徴収不能額等	2	3	△1
教育活動支出計	2,280	2,171	109
教育活動収支差額	475	595	△120
収入の部			
受取利息・配当金	39	43	△4
その他教育活動外収入	0	0	0
教育活動外収入計	39	43	△4
支出の部			
借入金等利息	0	0	0
その他教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額	39	43	△4
経常収支差額	514	638	△124

科目	予算	決算	差異
特別収入の部			
資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	6	6	0
特別収入計	6	6	0
特別支出の部			
資産処分差額	0	18	△18
その他の特別支出	0	0	0
特別支出計	0	18	△18
特別収支差額	6	△12	18
基本金組入前当年度収支差額	519	626	△107
基本金組入額合計	△380	△335	△45
当年度収支差額	139	291	△152
前年度繰越収支差額	2,208	2,208	0
基本金取崩額	0	2	△2
翌年度繰越収支差額	2,347	2,502	△155
(参考)			
事業活動収入計	2,799	2,816	△17
事業活動支出計	2,280	2,190	90

【事業活動収支の概要】

事業活動収入の大部分を占める学生生徒等納付金、手数料、寄付金、補助金等の教育活動収入の合計が予算に対して1,200万円の増収となりました。また、事業活動支出の大部分を占める人件費、教育研究経費、管理経費等の教育活動支出の合計は予算に対して1億900万円の減額となりました。よって教育活動収支差額は5億9,500万円の収入超過となりました。事業活動全体では事業活動収入が28億1,600万円、事業活動支出が21億9,000万円となり基本金組入前当年度収支差額は6億2,600万円の収入超過となりました。また、当年度収支差額は2億9,100万円の収入超過となりました。

学生生徒等納付金とは、授業料、入学金、教育運営費、実験実習費等の学費収入です。

手数料は、入学検定料、試験料、証明手数料とセンター試験の実施手数料が主なものです。

寄付金には、資金収入の寄付金だけではなく、現物寄付が含まれます。

経常費等補助金は、国庫補助金、地方公共団体補助金が中心です。

人件費は、教員人件費、職員人件費、退職給付引当金繰入額などです。

教育研究経費は、教育研究活動に必要な消耗品、旅費交通費、光熱水費などすべての経費です。

管理経費は、教育研究の活動に間接的に必要な消耗品等の経費です。

教育活動収支差額は教育研究活動に必要な人件費、教育研究経費及び管理経費が教育研究活動によって得られた事業活動収入によって回収されていることを示すものです。

教育活動外収支差額は各種特定資産の運用により生じる特定資産運用収入や、これ以外の預金、貸付等に係る、受取利息・配当金などで財務活動の収支バランスを示します。

特別収支差額は臨時的な事業活動に係る収支のことで、具体的には、特別収入としては、資産売却差額、施設設備寄付金、現物寄付、施設設備補助金、過年度修正額などが該当します。また、特別支出としては、資産処分差額、災害損失、過年度修正額などが該当し、臨時的な収支バランスを示します。

基本金は、学校法人がその諸活動の計画に基づき必要の増減を継続的に維持するために事業活動収入から積み立てるもので、①取得した固定資産の価額、②計画に則って毎年の固定資産の取得に充てる額、③基金として保持し、その運用果実をもって事業を行う資金等の額、④学校法人が円滑に運営されるために恒常的に保持すべき額の4つがあります。固定資産の取得や売却、計画の変更などによりこの基本金の額に変更が生じた場合にそれぞれ「組入額」「取崩額」として示しています。

【負債及び純資産の部】

科目	平成30年度末	平成29年度末	増減
負債及び純資産の部合計	26,030	25,652	378

※表示された数値以下の端数は個々に四捨五入してあるので、合計欄の数値と一致しない場合があります。

2019年度 (2019年8月～2020年3月)

演奏会のご案内

8月

AUGUST

5日(月) **くらしき作陽大学 大学院サマーコンサート**
 (開演) 14:00 ■大学院生による研究発表の演奏会
 ■会場: 聖徳殿 ■入場料: 無料

10月

OCTOBER

2日(水) **2019年度 特待生コンサート(1,2年生)**
 (開演) 18:45 ■特待生(1,2年生)によるコンサート
 ■会場: 聖徳殿 ■入場料: 無料

9日(水) **2019年度 特待生コンサート(3,4年生)&
 コンクール入賞者コンサート**
 (開演) 18:45 ■特待生(3,4年生)、コンクール入賞者によるコンサート
 ■会場: 聖徳殿 ■入場料: 無料

17日(木) **ヤングコンサート③(音楽貢献実践)**
 (開演) 12:30 ■音楽貢献実践履修生による、ピアノソロ、連弾、管楽器とピアノなどによる
 多彩なプログラム
 ■会場: 玉島市民交流センター 交流棟ロビー ■入場料: 無料

17日(木) **くらしき作陽大学 大学院合奏演奏会**
 (開演) 18:45 ■大学院合奏履修生による研究発表の演奏会
 ■会場: 聖徳殿 ■入場料: 無料

23日(水) **モスクワ音楽院特別演奏コース後学期内公開演奏会I**
 (開演) 18:30 ■モスクワ音楽院特別演奏コース在学生在による演奏会
 ■会場: 聖徳殿 ■入場料: 無料

11月

NOVEMBER

20日(水) **モスクワ音楽院特別演奏コース後学期内公開演奏会II**
 (開演) 18:30 ■モスクワ音楽院特別演奏コース在学生在による演奏会
 ■会場: 聖徳殿 ■入場料: 無料

21日(木) **ヤングコンサート④(音楽貢献実践)**
 (開演) 12:30 ■音楽貢献実践履修生による、ピアノソロ、連弾、管楽器とピアノなどによる
 多彩なプログラム
 ■会場: 玉島市民交流センター 交流棟ロビー ■入場料: 無料

24日(火) **作陽JWA子ども吹奏楽団 第10回定期演奏会**
 (開演) 14:00 ■作陽JWA子ども吹奏楽団による、第10回定期演奏会
 ■会場: 藤花楽堂 ■入場料: 300円(当日500円)

27日(水) **作陽管弦楽団演奏会**
 (開演) 18:45 ■リムスキー・コルサコフ/交響組曲「シェエラザード」op35 他
 ■会場: 藤花楽堂 ■入場料: 一般1,500円 学生1,000円

30日(土) **2019作陽ファカルティコンサートI
 長瀬敏和 サクソフォニサイタル**
 (開演) 14:00 ■長瀬敏和教授によるサクソフォニサイタル
 ■会場: 聖徳殿 ■入場料: 一般2,500円(当日3,000円) 高校生以下無料

12月

DECEMBER

4日(水) **モスクワ音楽院特別演奏コース後学期内公開演奏会III**
 (開演) 18:30 ■モスクワ音楽院特別演奏コース在学生在による演奏会
 ■会場: 聖徳殿 ■入場料: 無料

6日(金) **さくよう吹奏楽の日**
 (開演) 18:30 ■教育系、演奏系吹奏楽履修生による吹奏楽研究発表会およびマーチングバンド
 Drum&BrassCorps "MUSICA"による研究発表会
 ■会場: 藤花楽堂 ■入場料: 500円

8日(日) **クリスマスヤングコンサート①(音楽貢献実践)**
 (開演) 12:30 ■音楽貢献実践履修生による、ピアノソロ、連弾、管楽器とピアノなどによる
 多彩なプログラム
 ■会場: 玉島市民交流センター 交流棟ロビー又は美術展示室 ■入場料: 無料

14日(土) **第32回 日本伝統芸能・邦楽演奏会 さくよう歌舞座**
 (開演) 14:30 ■邦楽専修生による箏・三弦・尺八研究発表会 御山獅子、ひぐらし 他
 ■会場: 藤花楽堂 ■入場料: 500円

15日(日) **クリスマスヤングコンサート②(音楽貢献実践)**
 (開演) 12:30 ■音楽貢献実践履修生による、ピアノソロ、連弾、管楽器とピアノなどによる
 多彩なプログラム
 ■会場: 玉島市民交流センター 交流棟ロビー又は美術展示室 ■入場料: 無料

18日(水) **モスクワ音楽院特別演奏コース後学期内公開演奏会IV**
 (開演) 18:30 ■モスクワ音楽院特別演奏コース在学生在による演奏会
 ■会場: 聖徳殿 ■入場料: 無料

1月

JANUARY

10日(金) **第14回 音楽デザイン専修作品発表会「ミライヘトビラ」**
 (開演) 18:45 ■音楽デザイン専修生によるオリジナルミュージックビデオ作品発表会
 ■会場: 藤花楽堂スタジオ ■入場料: 無料

10日(金) **金管合奏研究発表会**
 (開演) 19:00 ■P.スバーク「宇宙の音楽」「月とメキシコのはざまにて」
 ■会場: 藤花楽堂 ■入場料: 無料

11日(土) **室内楽(打楽器)研究発表会
 第47回 作陽パーカッショングループコンサート**
 (開演) 16:00 ■室内楽(打楽器)履修生による打楽器アンサンブル曲の研究発表会
 ■会場: 藤花楽堂 ■入場料: 500円

11日(土) **オペラ演習研究発表会**
 (開演) 14:00 ■E.フンパーディング「ヘンゼルとグレーテル」全曲(日本語版上演)
 ■会場: 聖徳殿 ■入場料: 無料

13日(月・祝) **作陽弦楽合奏団演奏会 ～ニューイヤーコンサート～**
 (開演) 14:00 ■モーツァルト/交響曲短調第40番K.550 ヴィヴァルディ/ヴァイオリン協奏曲「四季」
 ■会場: 藤花楽堂 ■入場料: 無料

14日(火) **ピアノ伴奏演習II研究発表演奏会**
 (開演) 18:45 ■ピアノ伴奏演習授業内での学修曲の成果発表会
 ■会場: 1号館125室 ■入場料: 無料

20日(月) **合唱研究発表会「コラル コンサート」**
 (開演) 18:30 ■合唱の授業の研究発表会
 ■会場: 聖徳殿 ■入場料: 無料

21日(火) **室内楽(Pf)研究発表会「Piano Duo Winter Concert」**
 (開演) 18:45 ■室内楽(ピアノ)履修生による、連弾、2台ピアノによる演奏会
 ■会場: 聖徳殿 ■入場料: 無料

26日(日) **ヤングホールコンサート(音楽貢献実践)**
 (開演) 14:00 ■音楽貢献実践履修生による、ピアノソロ、連弾、管楽器とピアノなどによる
 多彩なプログラム
 ■会場: 玉島市民交流棟 湊ホール ■入場料: 無料

2月

FEBRUARY

20日(木) **作陽オーディション!ひとの心を動かすのは君だ!**
 (開演) 未定 ■魅力を携えた演奏人材を発掘し、さらなる活躍を応援する公開オーディション
 ■会場: 藤花楽堂 ■入場料: 無料

22日(土) **2019年度くらしき作陽大学 大学院修了演奏会**
 (開演) 13:00 ■2019年度大学院修了者による演奏会
 ■会場: 藤花楽堂 ■入場料: 無料

23日(日) **2019年度くらしき作陽大学 大学院修了演奏会**
 (開演) 13:00 ■2019年度大学院修了者による演奏会
 ■会場: 藤花楽堂 ■入場料: 無料

23日(日) **ひなまつりヤングコンサート①(音楽貢献実践)**
 (開演) 12:30 ■音楽貢献実践履修生による、ピアノソロ、連弾、管楽器とピアノなどによる
 多彩なプログラム
 ■会場: 玉島市民交流センター 交流棟ロビー又は美術展示室 ■入場料: 無料

28日(金) **2019作陽ファカルティコンサートII
 重利和徳 ピアノリサイタル**
 (開演) 19:00 ■重利和徳講師によるピアノリサイタル
 ■会場: 聖徳殿 ■入場料: 一般2,500円(当日3,000円) 高校生以下無料

29日(土) **ひなまつりヤングコンサート②(音楽貢献実践)**
 (開演) 12:30 ■音楽貢献実践履修生による、ピアノソロ、連弾、管楽器とピアノなどによる
 多彩なプログラム
 ■会場: 玉島市民交流センター 交流棟ロビー又は美術展示室 ■入場料: 無料

3月

MARCH

7日(土) **2019年度 卒業・修了演奏会**
 (開演) 13:00 ■2019年度に卒業・修了する優秀者による演奏会
 ■会場: 藤花楽堂 ■入場料: 無料

8日(日) **2019年度 卒業・修了演奏会**
 (開演) 13:00 ■2019年度に卒業・修了する優秀者による演奏会
 ■会場: 藤花楽堂 ■入場料: 無料

10日(火) **2019作陽ファカルティコンサートIII
 竹内京子・居川寛子 ピアノソロ・デュオの夕べ**
 (開演) 18:45 ■竹内京子教授と居川寛子講師によるピアノソロ・デュオコンサート
 ■会場: 藤花楽堂 ■入場料: 一般2,500円(当日3,000円) 高校生以下無料

※このほかにも多数演奏会を予定しております。

詳細は、くらしき作陽大学ホームページでご確認ください。

<http://www.ksu.ac.jp>

※都合により、日程・時間・会場等が変更になる場合がございます。

※最新情報は大学ホームページまたはお電話にてご確認ください。

※SAKUYOメールマガジンでも最新情報をお届けしています。

各学部・学科の特色ある体験授業やイベント、気になる施設の見学で、大学の雰囲気を知るチャンス

オープンキャンパス 8/24 [土] 11:00 ~ 15:00 (受付 10:30 ~)

8月のオープンキャンパスは、岡山・広島・香川・愛媛方面から無料送迎バスを運行！※要事前予約

音大入試の傾向と対策を指導 (対象：中学生以上)

作陽音楽講習会

要予約

要参加費

[音楽学部/短期大学 音楽専攻]

9/15 [日] 10/20 [日] 11/17 [日] 12/15 [日] 2/16 [日] 3/15 [日]

進学を考えている分野の授業・実習を体験できる (対象：高校生)

オープンセミナー

要予約

食文化学部 現代食文化学科

食文化学部 栄養学科

子ども教育学部 子ども教育学科

短期大学 幼児教育専攻

食物・栄養分野、保育・教育分野の60分の授業・実習を開講

[会場] ぐらしき作陽大学・作陽短期大学*

資料請求
お申し込みは



フリーアクセスで申し込む
0120-911-394



Eメールで申し込む
nyushi.sakuyo@ksu.ac.jp



ホームページから申し込む

ぐらしき作陽大学

検索

各イベントのお申し込みは大学ホームページから

ぐらしき作陽大学 作陽短期大学*

※2020年4月名称変更予定(届出中)

作陽の魅力 2019 Open School

第1回OS	7月28日 (日)	本物に出会おう	9:00~11:00 ベルフォーレ津山 13:00~15:00 作陽高校	<ul style="list-style-type: none"> ●スペシャルゲスト北澤豪氏教育講演会「トップレベルへの行程」 ●作陽生パフォーマンス「学校紹介・作陽体操・音デLive・吹奏楽演奏」 ●S特・特進出願相談会 ●部活動フェスティバル
第2回OS	10月27日 (日)	魅力を体験しよう	9:00~11:30 作陽高校	<ul style="list-style-type: none"> ●コース説明・実習体験 ●2020生徒募集要項説明 ●個別進学相談会
第3回OS	11月23日 (土・祝)	入試に備えよう	9:00~11:30 作陽高校	<ul style="list-style-type: none"> ●入試問題作成者による入試問題対策講座 ●入試面接官による個人面接対策講座 ●個別進学相談会

清陵祭	9月1日(日) 9月3日(火)	文化の部 体育の部	9:30~ 作陽高校内 8:30~ 作陽高校グラウンド
-----	--------------------	--------------	--------------------------------



参加者の皆さんと楽しくて
貴重な時間を過ごすことができました。

7月28日(日)
第1回OS教育講演会
多くのご来場・ご来校
ありがとうございました。

Sakuyo-Family の皆様へ

2020 作陽高校選抜入試への出願、そしてご入学をお待ちしております。

君のstrong pointsを極めよう-未来に本気なら作陽に決まり-



岡山県作陽高等学校

0868-23-2188

0868-24-7802

sakuyo@sakuyo-h.ed.jp

HP 作陽blog Twitter



学園報に関するお問い合わせは
作陽学園事務局 学園報担当(企画広報)

〒710-0292 岡山県倉敷市玉島長尾3515
tel 086-523-0822 / fax 086-436-0283
Eメール sakuyo.kikaku@ksu.ac.jp